



森の風



令和5年度「笑顔・学び・未来を創造する、活力あふれる森の里小学校」
めざす学校像 ～楽しい学び、楽しい活動、楽しい仲間をつくる学校づくり～



11/20、24
冬道教室

森里っ子の様子V

11/17
5年生
認知症
出前講座



11/28 6年生
SDGs 出前授業



11/24 5年生
高齢者福祉教室



12/1 3年生
オペラ出前授業



12/5、7、8
授業参観日
(写真は、3、4年生です)



12/11
2年生食育授業
12日-3年 予定
15日-6年
18日-5年
20日-4年



12/12
森の子まつり



おしらせ

学習発表会の映像

OCTVの『学校だいすき』という番組で放送されております。12/12～18の期間になっておりますので、どうぞご覧下さい。



読書は

心を豊かにする
頭を賢くする
人生の導となる



子どもたちもこの時期になるとグラウンドで遊ぶことはできず、校舎の中での活動となります。図書室で読書をする子や教室で本を読む子をよく見かけるようになりました。

学校では、読書を推進する活動を多く行っています。教科はもちろんですが図書ボランティアさんの読み聞かせ、児童会活動として図書委員会の活動も読書推進の一役を担ってくれています。さらに、帯広市図書館では電子図書を整備し、児童が使っているタブレットから電子図書を閲覧できるようにしています。それを朝読書の時間やすきま時間に活用している学級もあるようです。また、下のチラシを各家庭に配布し、お家での読書を奨励しています。冬休み中も取り組めますので、是非参加してみてください。（用紙が見当たらない場合は、学校へ一報を！）

今年度も、児童の読書実態を全国学力学習状況調査の質問紙において分析しております。その結果、森の里の児童は

図書室や図書館の利用が少なく読書活動の充実が課題となっています。学年が上がる毎に、読書離れが起こる傾向が強いと感じます。そんな現状を受けて、この2学期は「読書チャレンジ」の取組を行っています。各学年で工夫して、読書記録を残す活動です。右の写真は、5年生の読書カードで1,825Pの読書を目指し取り組んでいます。1日5Pと考えると、5年生終了時までの1年間に読む本のページとして1,825Pになる数値設定のようです。各学年、様々な工夫がみられるところです。



子どもの活字離れは、大人よりも危険です。ICTの時代を支える学習の基礎は、文字情報を捉える力と脳を活性化させる活動です。読書量の多い人は現在の意識・非認知能力（社会情緒的スキル、個人の人生に大きく影響し将来の成功につながる能力）が高いとする調査報告もあります。（国立青少年教育振興機構より）まさに、読書活動が未来の自分を支えると言っても過言ではありません。冬休みの計画を立てるこの時期、生活習慣の中に読書する時間を加えることを、是非是非おすすめいたします。

卒業式の服装について

来年3月卒業を迎える6年生。この冬休みは、小学校最後の長期休業です。何となくのんびり構えていられる休みも最後かもしれません。

毎年お伝えしていることですが、卒業式に臨む子どもの服装については、中学校の制服が望ましいと判断しております。その理由は、①卒業式は教育活動として行う儀式的行事であること、②全員が用意できる服装で、中学校への期待と希望をもって単立つ式にふさわしいと考えるからです。晴れの日の“いでたち”については多様な考え方があると思いますが、この方針をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

なお、今年度の卒業式について、詳しい内容は現在検討中でございます。決定次第、概要をお知らせいたします。お待ち下さい。

雪が舞う時期と なりました！

登校中の子ども達を見ていると、ちょっと寒々しい装いの子も見られます。帽子や手袋の着用は大変重要だと思います。不意な転倒に対応するためにも、出かける子ども達を今一度見直し、声かけをお願いします。



